

中馬宏之（ちゅうま ひろゆき）

（略歴）

1975年一橋大学経済学部卒業、78年まで大成建設（株）に勤務。84年にニューヨーク州立大学バッファロー校よりPh.D取得。

南イリノイ大学カーボンデール校経済学部助教授、東京都立大学経済学部助教授、米国エール大学経済学部客員研究員、一橋大学経済学部助教授、一橋大学経済学部教授、米国エール大学経済学部客員教授などを経て、現在一橋大学イノベーション研究センター教授。

（専攻）労働経済学。

（最近の主な著書）

『もの造りの技能とその形成：自動車産業の職場で』（共著、東洋経済新報社、2001年）。その他Journal of Political Economy, Economica, Journal of Economic Literature, Journal of Economic Dynamics and Control, Journal of Japanese and International Economy, Economic Studies Quarterly、経済研究、日本労働研究雑誌などに多数論文発表。